フレンドシップ通信

54期

92号

発行日：2021.10.25

発行者：総務 松本

１０月に入ると…街のあちこちに ハロウィンの飾りつけが目につきます！！ 私の年代には（笑）どこか馴染めないところがあって 異文化の粋を越えられないのですが 娘や孫たちは上手に取り入れて 楽しんでいるようです ハロウィンの日は毎年・・１０月３１日に決まっています 日本では「若者が ただコスプレをしてはしゃぐだけ」 のイメージが強いのですが。。。ここ何年かで一気に知名度が上がったような気がするのは 毎年 東京…渋谷のハロウィン風景をテレビの中継で目にする せいでしょうか？？

海外での・・ そもそもの意味は、秋の収穫を祝い、キリスト教の祝日である（万聖節）前夜のイベントなんだそうです！ 魔女や悪霊を追い払うため・・・悪い死者と間違われて あの世に連れていかれにように（本当の自分を隠す為）に仮装をするようです・・魔除けみたいなイメージですね～

仮装をした子供たちが 「トリック・オア・トリート」（お菓子をくれないと いたずらしちゃうぞ…の意味） と 近所の家を回るのですが その時には『ハッピーハロウィン』と言ってお菓子をあげるのが しきたりのようです

とは言っても、このコロナ禍・・・去年も子供たちは 楽しみにしていたのに きっとなんらかの我慢を強いられたはずです 何の憂いもなく、規制もなく 心から楽しめる日が 一日も早く来るといいですね～

お茶会に 行ってきました～

秋晴れの とてもきもちいい日曜日…社長のお宅で開かれたお茶会に 参加させていただきました！！

午前中 お茶会…午後はミニコンサートという日程ですすめられましたが。。。今までに、カジュアルな大茶会や、月見のお茶会などという簡単な経験はあったものの、本格的なお茶会というものは初めてでしたので 朝からとても緊張をしました（笑） それでも、和やかな雰囲気の中 心をこめて点てて下さった美味しいお茶を頂きながら…とても素敵な時間を過ごす事ができました

お茶会が始まる前のお茶室です！ この後お花が活けられて…より趣のある茶室に変わりました 忙中閑と書かれた掛軸がとっても 素敵でしたよ

真剣な
表情の社長

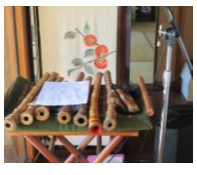
はるみさんの
点ててくれた
お茶はとても
美味しかった
で～す

午後からは 尺八のコンサートが開催されました

縄巻 修己さんという方なのですが…とても有名な方だと後で知りました

冒頭…タイタニックの映画音楽から始まり 聞いた私は、驚きました！！ 私が勝手に抱いていた尺八の概念を全て覆された気がしました

聞いている人の中にスッと入っていき 胸に響く…重厚だけど軽やか 初めて知った感覚でした

その後も スタンドバイミー、恋人よ ジュピター、風の盆恋歌と続き。。。

アンコールには糸で応えて下さいました 本当に貴重で良い時間を過ごし リフレッシュ出来ました…素晴らしい演奏をありがとうございました!!